

J A C S

NEWSLETTER

日本消費者行動研究学会ニュースレター

第14巻第4号

発行日● 2007年3月12日

発行●日本消費者行動研究学会事務局

—第33回 消費者行動研究コンファレンス—

統一論題:消費者の感情と認知のプロセスを考える

去る2006年11月18日、19日の両日、慶應義塾大学(東京都・港区)において、第33回 消費者行動研究コンファレンスが開催されました。今回のコンファレンスは、自由論題研究報告、JACS-SPSS論文プロポーザル賞、統一論題パネルディスカッションからなる構成で、多数の研究報告が行われました。今回より自由論題の活性化を図る目的で、「セッション制度」を設けまして、多数の自由論題報告が行われました。

第6回 JACS-SPSS論文プロポーザル賞の受賞者

2001年度より創設されましたJACS-SPSS論文プロポーザル賞の2006年度の受賞者が、秋のコンファレンスでの報告により決定致しました。最優秀賞(1点)には賞金30万円、優秀賞(2点)には賞金10万円が副賞としてSPSS社より贈呈されました。受賞された方々は下記の通りです。

★最優秀賞: 北村 真琴 (一橋大学イノベーション研究センター)

★優秀賞 : 横井 美佳 (名古屋市立大学大学院)、吉田 祐介 (京都工芸繊維大学大学院)

当論文プロポーザル賞は、学会で報告することにより、多くの方々から様々な意見をいただき、自分の研究を客観的な視点から捉え直すことのできる貴重な機会として位置づけられています。来年度も、消費者行動研究に“夢と希望”をもつ多くの若手研究者の方々から多数の応募をお待ちします!

第7回(2007年度) JACS-SPSS論文プロポーザル賞の募集

日本消費者行動研究学会では、SPSS社のご協力を受けて、若手研究者の研究支援ならびに学会の研究促進を目的とした、JACS-SPSS論文プロポーザル賞(以下、JSP賞)を設けています。JSP賞は、既に完了した研究ではなく、これから行われる研究に関するプロポーザルを評価対象とします。JSP賞には、大学院修士在学中または修了後5年以内のJACS学会会員であれば、どなたでもご応募頂けます。

ただし、JSP賞は若手研究者の研究支援ならびに学会の研究促進を目的としますので、指導教官や研究室の他のメンバーなどのJSP賞応募対象者以外の方は研究協力者となります。そしてJSP賞受賞者は受賞研究が完了次第、JACS学会誌『消費者行動研究』への投稿をお願い致します。

受賞賞金の総額は50万円(最優秀賞1点30万円、優秀賞2点10万円)となっています。2007年春のコンファレンスにおける審査委員会での審議により選出され、選出された研究は2007年秋のコンファレンスで研究結果を報告し、役員会で最優秀賞1点、優秀賞2点が選出されます。

第7回JACS-SPSS論文プロポーザル賞へ応募を希望される方は、下記の要領に従いEメールにてお申込み下さい。多くの若手会員の方から、応募をお待ちしています。

【応募要領】

以下を明記の上、e-mailにて応募ください。確認後、事務局より折り返し確認のe-mailをお送りします。応募後、数日経過しても連絡がない場合は、事務局までお電話にてご確認ください。

e-mailのタイトル:「JACS-SPSS 論文プロポーザル賞応募希望」

- ①タイトル ②氏名 ③所属 ④連絡先(住所、電話番号、Eメールアドレス)
⑤概要(400字以内で、「研究の目的」「研究の方法」を明記して下さい)

【対象】 大学院修士在学中もしくは修了後5年以内の学会会員または学生学会会員

(注)JSP 賞は若手研究者の研究支援ならびに学会の研究促進を目的としますので、指導教官や研究室の他のメンバーなどのJSP 賞応募対象者以外の方は研究協力者となります

【宛先】 日本消費者行動研究学会 事務局 宛て

E-mail: jacs@jacs.gr.jp

【応募期日】 2007年5月10日(木)

第34回 消費者行動研究コンファレンスのお知らせ！

春の消費者行動研究コンファレンスの開催日程が決定しましたので、ご案内致します。現在、プログラムを検討中です。詳細につきましては、次号の『NEWSLETTER』にて、再度お知らせ致します。どうぞ楽しみにしててください！

開催日程: 2007年6月2日(土)～3日(日)

開催場所: 関西学院大学(西宮市・上ヶ原キャンパス) <http://www.kwansei.ac.jp/index.jsp>

第34回 消費者行動研究コンファレンス 自由論題研究報告募集

6月2日(土)・3日(日)に開催されます第34回消費者行動研究コンファレンスでの自由論題の発表者を募集します。発表は両日に設定される予定ですが、時間等は未定です。発表順などは事務局で調整させていただきます。発表者のうち1名が学会員であれば共同発表でも構いません。発表を希望される方は、「3月15日(木)～4月15日(日)」の間に、以下の要領で事務局までお申し出下さい。なお論題が本学会にそぐわない場合には、発表をお断りすることがありますのでご了承下さい。

【自由論題研究報告応募にあたって】

昨秋のコンファレンスより自由論題をベースにした開催を意識して、従来のJACSとは若干異なる「セッション制度」を導入しました。日本消費者行動研究学会も順調に会員数を増やし、大学院生の発表も盛んになってきています。特に本学会においては、社会人経験を有する大学院生も多いだけに、大学院生の研究をより促すため、学会発表をこれまで以上に動機づけるような発表形式を採用することが、学会の活性化にもつながるとの考えからです。

また、本学会の意義の一つは、消費者行動に関わる複数の学問領域の接点としての役割であり、多数の発表があることが、消費者行動研究に関する多様な研究を促すことにもつながります。そこで、15分程度の時間で、研究アイデアのアイデアや、ケース・スタディなどを発表して頂く新しい発表カテゴリーを設け、多数かつ多様な研究発表を促していきたいと考えました。それが、先のコンファレンスで導入した「セッション制度」です。

「セッション制度」では、セッションは大きく2つに分かれます。一つは「ショート・セッション」(15分程度の発表と質疑応答)で、他の一つは「ロング・セッション」(30分程度の発表と質疑応答)です。前者は、さらに「インキュベーション・セッション(研究アイデアの発表)」、「ケーススタディ・セッション(事例研究や企業での実践例などの発表)」、「通常の研究発表(従来形式の自由論題の短縮版)」の3つに分かれます。後者のロング・セッションは、従来からの自由論題形式です。一覧に示すと以下のようになります。

	発表セッション名	セッション概要
1. ショート・セッション (15分程度の発表と質疑応答)	インキュベーション・セッション	研究アイデアを発表。 研究アイデアの良いポイントを褒める！可能性を考える！ 共同研究などでも構いません。
	ケーススタディ・セッション	少数事例、研究計画にほころびがあるようなものでも発表。 企業などでの実践例などの報告も可能！
	通常セッション	従来形式の自由論題の短縮版。
2. ロング・セッション (30分程度の発表と質疑応答)	ロング・セッション	従来形式の自由論題を踏襲。

【応募要領】

以下を明記の上、e-mailにて応募ください。確認後、事務局より折り返し確認のe-mailをお送りします。応募後、数日経過しても連絡がない場合は、事務局までお電話にてご確認ください。

e-mailのタイトル:「自由論題の報告希望」

- ① 発表希望セッション名(上記4つのいずれかを明記してください)
- ② 発表タイトル
- ③ 発表者氏名
- ④ 発表者の所属機関
- ⑤ 発表者の連絡先(住所・電話番号・Eメールアドレス)
- ⑥ 発表要旨(400字以内)

【対象】 ・学会会員または学会学生会員
・共同報告の場合、報告者の1名が学会会員であれば可

【宛先】 日本消費者行動研究学会 事務局 宛て
E-mail: jacs@jacs.gr.jp

【応募期間】 2007年3月15日(木)～4月15日(日)

JACS ワークショップカレンダーのご案内

JACSの新たな試みとして、「JACS ワークショップカレンダー」がJACSのホームページ上に掲載されています。これは、JACSの役員メンバーが主催するワークショップ(研究会)をJACSのホームページ上に案内するものです。

全国にいる役員メンバーが、独自あるいは共同のワークショップを企画しますので、JACSの会員であれば、どなたでも参加することができます。このワークショップについての詳細な案内が、ホームページ上の「JACS ワークショップカレンダー」に掲載されています。

JACSの活性化と充実化を図るワークショップは、JACSの主要な活動として年2回開催されているコンファレンスを下支えする役割を果たしています。問題意識提供の場、共同研究模索の場、研究上の行き詰まり解決の場、親しい研究仲間をつくる場といった様々な形で機能しています。大学や地域、あるいは研究領域を超えて、全国で活躍するJACSメンバーとの交流がもてる貴重な場であり、年2回のコンファレンスでしかお会いできない先生方と、じっくりと腰をすえて議論できる場です。皆さんで有効に活用していきましょう。身近なJACS役員先生方に、「是非こんな企画を！」と提案して下さいませ。役員先生方は、きっと皆さんの期待にお応えすると思えます！

2006 年度学会費未納の方へのご案内

まもなく 2006 年度も終わりになりますので、本年度分の学会費未納の方は、**3月中**にお振込みをどうぞお忘れなく！

また、振込みに際しては、【銀行】からの振り込みの場合、大学名や企業名などの「組織名」から入力されますと、振り込みされました「個人名」が特定できないというケースが多々発生しております。銀行振り込みの際には、必ず【個人名】からご記入いただくよう、ご協力のほどどうぞよろしくお願い致します。

学会会員の年会費改定に関するご案内

2006 年度に行われました 2 つの会員総会にて、学会会員の年会費改定が決定されましたので、ご案内致します。学会誌の充実化、ワークショップなどの学会企画の増設、事務局運営のための財政基盤の安定化、マンパワーのコスト化といった目的のためです。2007 年 4 月から以下の年会費となります。

【改訂後】

学会会員：10,000 円 学会学生会員：5,000 円

ご所属・ご住所の変更についてお願い

ご所属やご住所が変更する際は、必ず JACS 事務局へご連絡ください。就職や異動などの慌しさが一段落したら結構ですので、お手数ではございますがよろしくお願い致します。

また、「郵便局の振込用紙」に変更箇所を明記いただく方がおりますが、手続上、データベースの修正は年度末となってしまいます。変更のご連絡は、下記 JACS 事務局までお願い致します。お電話、FAX、Eメールのいずれかでご連絡下さい。

新入会員の募集について

本学会への入会を希望される方は、下記の該当項目に☑をし、FAX もしくは郵便にて事務局宛に送付いただくか、ご希望の項目を明記の上、e-mail にてご連絡ください。折り返し、入会申込書等をお送りいたします。

●入会資格**[学会会員]**

消費者行動の研究・教育に従事する大学の専任教員、大学院在籍者（在籍経験者を含む）、およびそれに準ずる者（文部省が学術研究団体と認める学会の正会員、大学の非常勤講師としての教歴を有する者、等）。但し、学会会員 2 名の推薦が必要。

[賛助会員]

本学会の趣旨に賛同する法人および個人。

●年会費

[学会会員] 10,000 円

[学会学生会員] 5,000 円

[賛助会員] 個人会員 1 口 5,000 円

法人会員 1 口 50,000 円

- 会員案内(入会申込書)の送付を希望します。(学会会員 賛助会員)
- 次回コンファレンスの参加を希望します。

お名前:	ご所属機関:
住所:	
TEL:	FAX:
e-mail:	

●JACS 事務局のご案内●

(事務局) 〒662-8501 西宮市上ヶ原1-1-155
 関西学院大学商学部 マーケティング研究室 (新倉貴士)
 TEL: 0798-54-6444 FAX: 0798-51-0903 Email: tniikura@kwansei.ac.jp

(事務取扱) 〒150-0012 東京都渋谷区広尾 1-1-39 恵比寿プライムスクエアタワー10F (SPSS 内)
 TEL: 03-5466-5520 FAX: 03-5466-5528 Email: jacs@jacs.gr.jp

<JACS Website>

<http://www.jacs.gr.jp/>